

明治

〔明治31年〕 1898

◎1月23日、新田・鶴野辺両村合併し、新鶴村誕生

◎新鶴村消防組結成

◆福島町に福島訓言学校開設◆初の政党内閣、大隈重信内閣成立

〔明治34年〕 1901

◎新田尋常小学校を新鶴第一尋常小学校、鶴野辺尋常小学校を新鶴第二尋常小学校と改称。新鶴村立新鶴高等小学校を創立

◆福沢諭吉が死去◆真会議事堂新築◆官営八幡製鉄所の1号炉に火入れ

〔明治35年〕 1902

◎岩代国新屋敷局として郵便業務開始

◆八甲田山で青森歩兵5連隊が雪中行軍中遭難◆福島町に県立工業試験場開設◆商業会議所法公布◆台風被害と冷害で凶作

〔明治37年〕 1904

◎常福院薬師堂(田子薬師堂)、文部省特別保護建造物に指定

◆日露戦争が始まる◆三井呉服店が株式会社ニ越呉服店と改称し、初のデパート式販売

〔明治38年〕 1905

◎新鶴第一尋常小学校に附設第一農業補習学校を創設

◎新鶴第二尋常小学校に高等小学校を統合、新鶴第二尋常高等小学校となる

◆アメリカ、ポーツマスで日露講和条約調印◆奥羽本線が福島から青森まで全通◆冷害で凶作となる

〔明治39年〕 1906

◎大沼実業公民学校開設

◆前年の凶作のため娘身売りが続出、信夫郡では満州移民の

◎印は新鶴村のできごと、◆印は福島県・国内の主なできごとです。

〔明治41年〕 1908

◎荒井図書館、佐賀瀬川図書館創設

◆初のラジカル移民船(笠戸丸)で県民多数が移住◆洋風建築の福島市立図書館が完成

〔明治42年〕 1909

◎境野光照寺焼失

◆磐城電気会社が県内初の火力発電所を平町に建設、電力供給開始◆伊藤博文が満州のハルビン駅構内で暗殺される◆生糸の輸出量が世界一に、福島など産地が活況

〔明治45年・大正元年〕 1912

◎新鶴第一尋常小学校沼山分校設置

◎新鶴第二尋常小学校仏沢分校設置

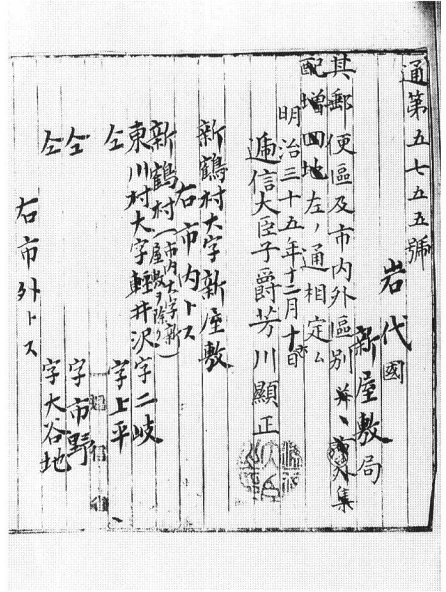
◆東洋最大の発電規模となる猪苗代発電所が着工◆明治天皇崩御、元号が大正となる◆大沼電灯会社、柳倉電気会社設立等、県内の電灯化事業が進む



新田尋常小学校卒業生 (明治32年/山口佐幸氏提供)



大沼実業公民学校主催「優勝旗」(明治末期/新鶴村民俗資料館提供)



岩代国新屋敷局として郵便業務を開始 (明治35年/新鶴郵便局提供)